



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2022年 4月 1日

企業・団体名 (株)ホクエツ北陸 富山営業所

代表者名 所長 吉田静由

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和 3年 9月6日（宣言日）～令和4年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 地球温暖化ガスの削減のために100年使える高耐久コンクリート普及に努める
	【実施状況】 ・土木に使用されるコンクリート製品において、高耐久コンクリートを使用する事によるメリット(ライフサイクルコストの低減=CO2排出量の低減)を評価する手法が確立されておらず、実際に採用されるまでには至っていないのが現状です。土木工事においてCO2排出量低減を評価して頂く環境作りが課題であり、製品PRも含めて訴えていきたいと思っております。
2	【目標】 地球温暖化ガスの削減のためにカーボンニュートラルなコンクリートの普及に努める
	【実施状況】 ・コンクリート二次製品の製造工程において、コンクリートの硬化を促進させる為に常圧蒸気養生を行います。重油を原料とするボイラーで蒸気を送りますが、弊社では早強セメントを使用することで硬化を促進させ、更には養生工程を積算温度(°C時)で管理することで、大幅な重油使用量の削減を図りCO2の排出量軽減に繋がっています。
3	【目標】 セメント使用量を削減し産地生態系の保全に努める
	【実施状況】 ・季節に応じた調配合により早強セメントと普通セメントの割合を調整することでセメント総量の削減を図っています。また、各種認定に準拠した品質管理で社内標準化に取組み、不良品の削減に努めています。前年不良率の75%に抑えることができ、産業廃棄物の軽減に繋がりました。

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。